

平成29年度

事務事業評価表 A (平成28年度の実績評価)

記入年月日
平成 29 年 3 月 21 日

Table with columns for 事務事業名 (石材業振興支援事業), 事業区分 (新規/継続, 単独/補助), 担当 (050203000539), 所属課 (050301), 政策体系 (0502 商工業の振興), 事業期間 (単年度繰返し), 法令根拠.

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (石材業界への支援), ②担当が行う業務の内容・やり方・手順 (各種会議への出席).

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with 5 columns: ①手段 (各種会議への出席), ②対象 (真壁石材協同組合), ③意図 (組合経営を安定させ), ④活動指標 (会議数), ⑤対象指標 (組合員数), ⑥成果指標 (組合員数).

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing cost breakdown by source (国庫支出金, 県支出金, etc.) and personnel costs (正規職員従事人数, 人件費).

Table showing 28年度事業費実績 (1,380) and 29年度事業費予算 (1,380) with a total of 1,380.

(4) 当該年度の実施内容

Table comparing implementation content for 29年度, 30年度, and 31年度, listing activities like 会議の出席 and 商品開発.

事務事業名	石材業振興支援事業	事務事業No.	50203000539	所属課	商工観光課
-------	-----------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? ・昭和2年に小舗石の共同販売のために、真壁、羽黒、稲田などの業者を含めて、20余名で常陸舗石商業組合を設立された。その後、羽黒石材商工業協同組合と真壁石材協同組合に別れ、現在に至っている。 ・平成7年には真壁石燈籠が国の伝統的工芸品に指定されたが、両組合とも石材業界の不況にともない組合員数が減少している。	
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? ・市内には石材業関係者が多く、今後も石材組合の運営費に対して助成を継続してほしいとの要望がある。	
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容 海外製品に押され、競争力を失って廃業・低迷する事業者が増えており、業界として苦しい状況である。また、事業者の高齢化が進んでおり、後継者の確保にも問題を抱えている。	
改革改善を行う	

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 両組合への支援は石材業の振興につながり、市の政策体系に結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 地場産業の支援は市の活性化に不可欠である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 石材業界は厳しい状況にあり、組合員数も減少傾向にある。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 組合員の減少により会費収入も減少し、両組合とも厳しい運営となっている。運営費助成を廃止・休止した場合は現状維持も厳しくなると思われる。
有効性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 特に無し
	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 組合員の減少により会費収入も減少し、両組合とも厳しい運営となっている。
効率性	
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 地場産業を維持するための助成であり公正である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		(2) 全体総括(振り返り、反省点) H28は両組合の話し合いも行ったが、厳しい現状を打開するような事業はなかなか見当たらない。																					
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 (複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持	○			低下			
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持	○																					
	低下																						
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 平成10年頃から組合を抜けたり、廃業したりする石材業者が増えてきている。また、高齢化も進んでおり、後継者の確保にも問題を抱えている。		(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果																					

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input type="checkbox"/>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------